



カトリック山手教会：1988 年に横浜市の歴史的建造物に認定。現在の聖堂は関東大震災後に献堂されたものです。

目次

地域連携ウォーキング 秋の日に丘を越えて絶景を楽しもう Part2 伊勢佐木長者町から山手エリアへ	2
学生生活に関するアンケート	6
K-サポートからのお知らせ	8
令和 6 年度 神奈川学習センター開講ゼミ一覧	9
学生サークルからのお知らせ・神奈川同窓会だより	10
神奈川学習センターからのお知らせ	12

地域連携ウォーキング

秋の日に丘を越えて絶景を楽しもう Part2 伊勢佐木長者町から山手エリアへ

2024年11月9日に地域連携ウォーキングイベントが開催されました。秋晴れの下、歴史、文化、自然などのガイドを聞きながら、伊勢佐木長者町から山手エリアへの約5km、4時間のゆったりとしたウォーキングを楽しみました。

今回は、過去に神奈川学習センターの所長を務めていただきました濱田先生からご寄稿いただきましたので、ウォーキングを企画運営した一員の藤田さんの感想とあわせてご紹介します。

(編集部)



観光コースからちょっと外れてさまざまな歴史を歩いて見る。

濱田 嘉昭

2008年に発足した「学生の学生による学生のための」支援活動(K-サポート)はコロナ感染症による中断があったが、「地域連携チーム」によるウォーキングは見事に再開を果たし、今回が15回目とのこと。雨による延期もあり、参加人数は少なかったが、標題の内容が実行された。その行程と感想を以下に紹介します。

秋晴れの 清々しき日 ウォーキング 山手の丘越え 歴史探訪



地下鉄ブルーラインの伊勢佐木長者町駅のある大通り公園に集合。

横浜開港、埋め立て、吉田川、関内など、歴史的なキーワードと地理の概略の説明を受けて、山手の丘を目指して出発。

長者町駅から横浜駅根岸道路に出る。周辺よりこの道路の幅が広いのは、かつて市電が通っていたことの名残りであり、幕末の横浜開港に際して、東海道と横浜港を結ぶために造られた横浜道の一部でもある。打越橋の見える場所に来ると、台地のコンクリート崖下にプラスチックパイプから水が湧き出している。「打越の霊泉」という。関東大震災や横浜

大空襲の際、市民の喉を潤した。震災の後、丘の上に避難民が居住するようになり、そこへの交通を確保するため切通にして横浜市電を通した。その際に丘の上の生活道路が分断されるのを避けるため架けられたのが打越橋である。



打越の 橋から見れば 北方に 旧市庁舎と ランドマークタワー

旧市庁舎跡は現在、高さ160m、地上33階の「タワー棟」などが建設中で、25年中に「BASEGATE 横浜関内」として完成予定であり、さらに隣接の場所も再開発の予定になっている。

新旧の 文化と歴史 織り交ぜて ダイナミックな 横浜の街

山手の丘に登り、打越橋に続く共立通りを東に進む。最初に目にするのが横浜共立学園中・高等学校である。明治初期、日本は「学制」を公布し、近代的教育政策を進めたが、女子教育の観点は低かった。欧米からの居留民、特にキリスト教関係者は、独自の学校を設立した。横浜共立学園は日本で最初

の女子寄宿学校となった。その他に、**横浜女学院**、**フェリス女学院**、**横浜雙葉学園**、**捜真学院**（明治末に神奈川区に移転）などがある。

もちろん、心ある日本人の努力もあった。**渡邊多満**は、日清日露戦争の遺族・遺児らのための婦人慈善病院や孤児院の経営再建・運営を主導し、女性の社会進出支援にも尽力し、日本初の女子夜間学校、**横浜女子商業補習学校**を設立した（現在は中央大学附属横浜中学・高校となって都筑区へ移転）。

我が国の 男女平等 道遠し 家事と育児と セクハラもあり

山手本通りを進むと、**イタリア山にブラフ 18 番館**と「外交官の家」がある。明治初期にイタリア領事館があった。「外交官の家」は八角形の塔屋をもつ美しい建築で、国の重要文化財である。幾何学的な配置された庭園には年間を通して花が絶えない。庭園の東にメタセコイアが、西にはイトスギが見える。



ケイトウと 色の競演 センジュギク イタリア山の 整形花壇

イトスギが メタセコイアと 背比べ ゴッホは選ぶ 糸杉と星



幕末に建てられた横浜天主堂を引継いだレンガ造りの「**カトリック山手教会**」は横浜で最も古い起源をもっている。関東大震災で倒壊したが、その後、現在の鉄筋コンクリート造りの教会堂が完成した。

教会の裏手に、明治2年（1870）日本最初の西洋式の**山手公園**が幕府により開設された。生麦事件を経験した居留民が安心して憩える場所を望んだことがきっかけである。この公園内に日本で最初のテニスコートとクラブが作られた。「**テニス発祥記念館**」では、当時のテニス衣装（女性はドレスを着てプレイ）やラケットなどを見ることができる。



さらに山手公園は「**吹奏楽発祥の地**」でもある。「君が代」が作曲され、山手公園野外音楽堂で演奏会が開催された。

公園内の**ヒマラヤスギ**はイギリス人によって、初めてインドから輸入された。

横浜山手は、西洋文化が導入された場所であり、日本最初の歴史が凝縮されている。

日本初 山手公園 四つあり ヒマラヤスギに 公園・テニス （吹奏楽も!）



山手本通りを進むと**横浜雙葉学園**（長い歴史を持つカトリック系女子中学・高等一貫校）がある。ビヤザケ通りとの交差点に**エリスマン邸**がある。裏手に出ると、すぐにレンガ造りの**建築物の廃墟**が目に入ってくる。3階建て洋館であったが、地下室部分を残すのみだ。当時の外国人の優雅な暮らしを垣間見ることができると同時に、関東大震災の威力を実感できる。

大地震 洋館潰す その威力 優雅な暮らし 一瞬の露に



元町公園内の階段を降りていくと、瓦やレンガの紹介パネルや貯水槽が見られる。横浜の市街地の井戸の水は塩分を含んでいて飲用には適さないが、丘陵地帯の麓には良質の湧水が多く、上水道が整備されるまでは、そうした湧水を汲んで市中を売り歩く「水屋」の姿があった。この点に着目したフランス人ジェラルドは、山手の麓に水源を確保し、居留地や寄港船舶に供給した。明治時代、船乗りたちの間では「ヨコハマの水はインド洋に行っても腐らない」という評判を呼んでいたという。

ちょこまかと 仕事に励む 日本人
バサッと事業に 西洋人は



元町公園は日本の西洋瓦発祥の地でもある。横浜開港後、来日した西洋人は、はじめ和瓦で葺かれた日本風の建物に住んでいたが、次第に自国流の建物を建て始めた。ジェラルドの瓦工場は、1873（明治 6）年の創業から豊富な湧水を利用した蒸気機関で稼働していた。

ジェラルドの 目の付け所 別視点
事業に移す 成功のカギ

公園内に「大正活映撮影所跡」の碑がある。大正 9 年（1920）に無声映画の配給映画会社が設立された。撮影所が活動していたのは約 3 年という短い期間であったが、ハリウッドで修行した監督の栗原トーマスや、すでに人気作家となっていた谷崎潤一

郎が脚本を担当し、近代的な映画製作のはしりとなった。

音なくて 白黒動画 文字入れる
声は推測 情感もあり

劇場で 無声映画に 生演奏
活動弁士 裏声も出し

外国人墓地の裏口近くに、生麦事件犠牲者・リチャードソンの墓がある。

下馬せずに 行列乱す イギリス人
誅殺するは 尊皇攘夷

事件処理 謝罪・賠償 拒否をして
薩英戦争 手も足も出ず

外人墓地の北側を回って、階段歩道に入る前、「道路境界標」と刻んだ石がある。外国人居留地との境界を示したものである。その境界石からアメリカ山公園へは「見尻坂」を上がる。上るときに前の人の尻がすぐ目の前に来るほど傾斜が急なためであるとか。

アメリカ山公園は明治初頭の米国大使館ゆかりの地であり、戦後は米軍の施設用地として利用された。みなとみらい線「元町・中華街」駅の駅舎上部を増築し、建物上部を隣接する丘陵地と一体的に整備した、全国初の立体都市公園となっている。ここも年間を通して花が絶えることがない。

花絶えぬ アメリカ山の バラ園で
マリンタワーを 眺めつー服



公園から南に坂を上ると横浜地方気象台がある。そこのソメイヨシノが横浜の桜開花を告げる。

山手本通りの東端が「港の見える丘公園」である。イギリス館前のバラの開花時期にはカメラマンが絶えない。園内には大佛次郎記念館や神奈川近代文学館もある。園内には横浜を舞台としたスタジオジブリ作品「コクリコ坂から」の公開を記念して、国際信号旗が掲げられている。2枚1組で「貴船の安全なる航海を祈る。I wish you a pleasant voyage.」という意味という。

眼下には 大桟橋や マリントワー
ベイブリッジや 夜の港も

ここが最終地点である。「港が見える丘」の歌碑の前で、みんなで合唱し、今日の完歩を祝って解散した。たくさんの（本邦初の）見どころがあり、消化しきれないほどだった。残されたポイントもまだ少なからずある。時間があれば、ゆっくりと、自分のペースで歩いてみたいものだ。リーダーの皆さん、ありがとうございました。解説資料の作成や下見にも多くの時間を費やしたと思います。

この丘に 日本発祥 歴史あり
近代日本 文化花咲く



K-サポートウォーキング「秋の日に丘を越えて絶景を楽しもう Part2」を企画運営して

K-サポート地域連携チーム 藤田 緑

11月9日、K-サポートのウォーキングイベントを実施しました。本番は11月2日の予定でしたが天候不良のために11月9日に延期になり、参加人数は少ないであろうと予測をしていましたが案の定でした。しかし、今回の参加者の方は皆様リピーターの方で、このイベントを楽しみに来てくださっている方だと知ることができました。

伊勢佐木長者町駅の地上・大通公園でセンター長のご挨拶、準備運動を行い、江戸時代は吉田新田であった場所（大通公園）からスタートしました。長者町沿いに横浜駅根岸道路を山手に向かって上り、打越橋、山手の尾根道を辿り港の見える丘公園がゴールです。小学生の参加者には吉田新田のことを学校で習ったばかりだと喜んでいただきました。

タイトルは「秋の日に丘を越えて絶景を楽しもう Part2」で、コースのメインは横浜が誇る観光地：山手です。山手の尾根道や公園からの眺めは横浜港や中区の町、みなとみらい方面が一望でき素晴らしいものでした。山手は見どころがたくさんありますが、あまり知られていない歴史や場所があります。1859

年開港後の歴史や関東大震災、横浜空襲と2度も横浜の町は廃墟になりましたが、立ち上がった現代の横浜の姿など、時代を縦断して見どころがありすぎるくらいたくさんありました。皆様はイタリア山、アメリカ山、フランス山、4つの初めてを持つ山手公園、「ヨコハマの水はインド洋に行っても腐らない」と評判になった湧水を貯めた水屋敷があった元町公園に足を運んだことがあるでしょうか？

K-サポートのウォーキングチームは地域連携を目指していますが、今は地域の方と一緒に作っていくことが難しい状態です。せめて当日は参加者の皆様の力もお借りして良いものにしたいと積極的に交流しました。その中で山手は1年を通じて4回のイベントを開催しており、山手通信(たより)が出されているので注目すると良いなどと教えていただきました。

少人数ではありましたが中華街で打ち上げを行い、職員さん、参加者、スタッフと交流し、ウォーキング最後まで楽しく有意義な時間を過ごさせていただきました。センター長はじめ参加者の皆様、スタッフの方々ありがとうございました。



学生生活に関するアンケート

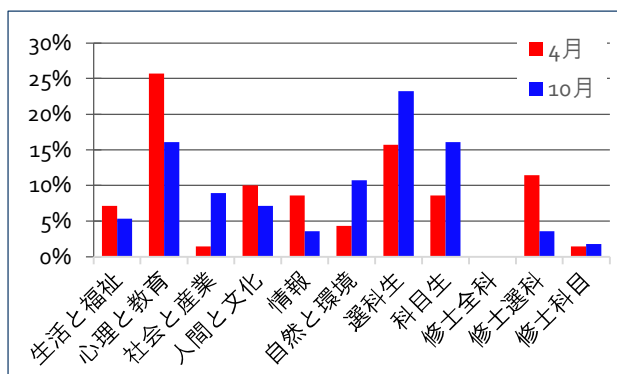
K-サポート機関誌編集チーム

2024年9月に神奈川学習センターで開催された学位記授与式および10月に開催された入学者の集いにおいて、参加者に用紙に記入していただく形で、学生生活に関するアンケートを実施しました。

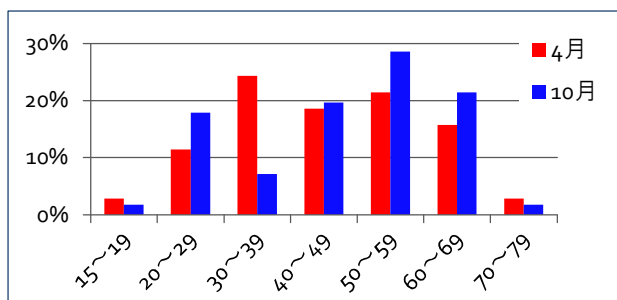
卒業生28名、入学生56名から回答がありました。

はじめに、入学者向けアンケートを、本年4月と10月を比較しながら紹介します。

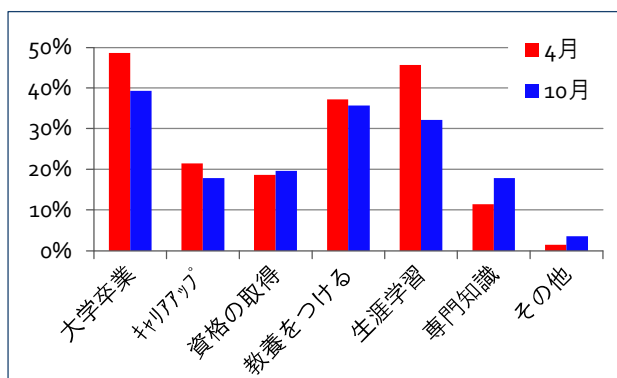
最初の項目は、入学者の学生の種類。1学期に比べ2学期は、科目生、選科生の比率が高い傾向が見られます。



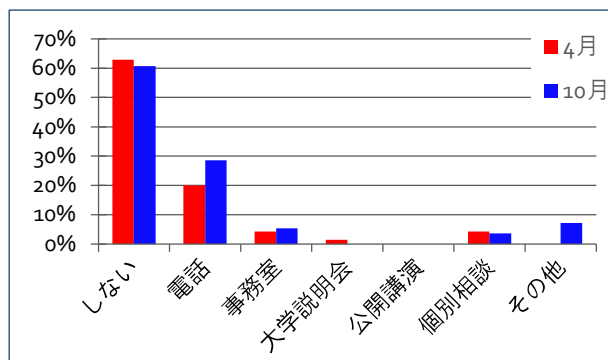
次は、年齢構成です。昨年に続いて、2学期は、30代が少ない傾向があります。40代から60代が中心という傾向は、コロナ禍以前から変わりありません。



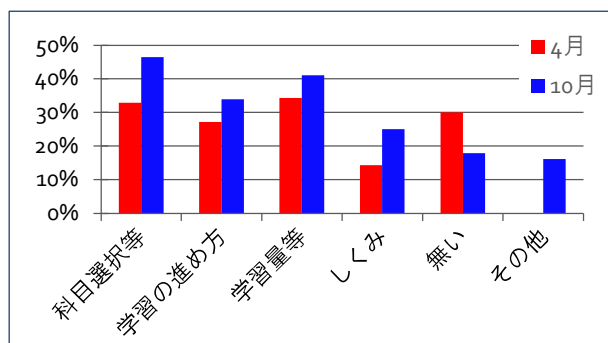
入学動機は、2学期の方が、全科生の割合が低いのか、卒業や生涯学習より、資格、専門知識の割合が高くなっているようです。



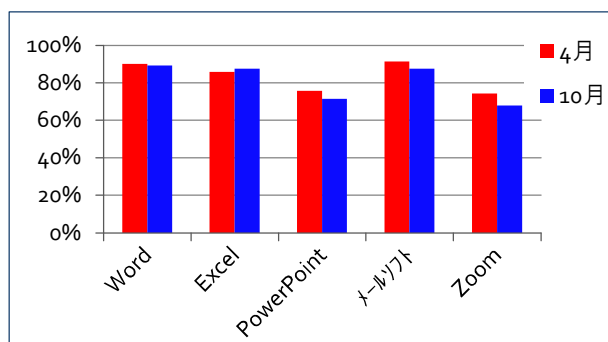
入学前に相談・問い合わせをしたか？については、コロナ禍以降、「しなかった」という方がとても多くなっています。2学期は、電話という回答がやや多くなり、ネット（その他のところに個別の記載あり）で相談したという回答もありました。



放送大学でわからないことがあるか？について、2学期の方が、わからないことが多いと思われる回答が多くなっています。



パソコンの習熟度についての項目です。1学期に比べて、習熟度が全般に下がっている傾向がありそうです。また、Zoomを利用されていない方も多いです。



自由記入欄を見ると、一人一人が不安に思ったり、感じていることの違が大きくなっている、または2極化している傾向があるようにも思われます。放送大学の学習に対する理解度も加味すると、放送大学での学習の仕方への理解が少なく、不安に思っている方が多いと思われる。

自由記入欄

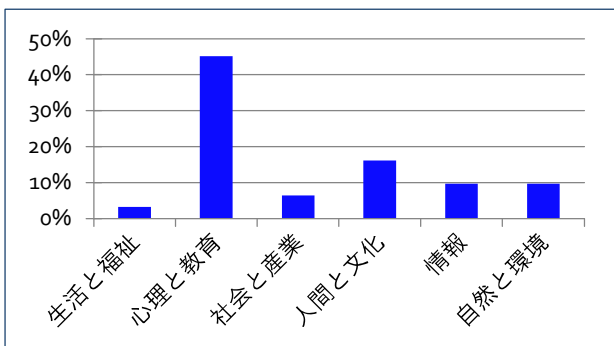
原則同様のものが 2 件以上あるものを記載しましたが、それと正反対のコメントも併記しました。

- 放送大学での学習活動がイメージでき希望が持てた。(2 件)
- 学習センターには様々なサポート活動があると知り安心した。(2 件)
- 入学者の集いに参加しても、学習方法や学習目標の達成に向けての不安は解消できなかった。(2 件)

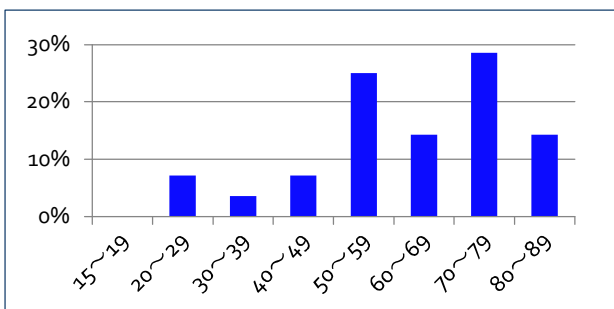
- K-サポートは必要性が少ない。(1 件)
- 式(入学者の集い)に参加してよかった。(2 件)
- オリエンテーション等の説明がわかりやすかった(2 件)
- 時間が長かった。(3 件)
- 勉強の仕方の話を、式の当日にしてほしかった。(1 件)
- マイクの音量が小さく聞きにくかった。(2 件)

次に、9 月の卒業生に対して行われたアンケートです。

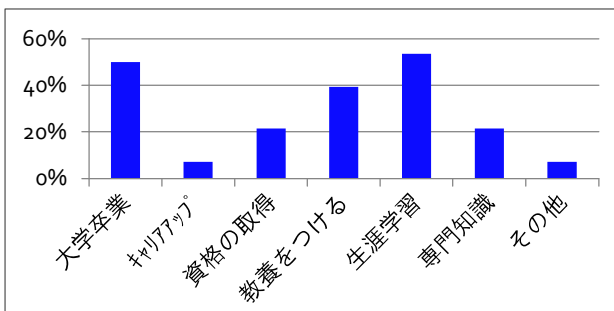
コース別では、心理と教育が極端に多く、(以前は多かった)生活と福祉が少ない特徴があります。



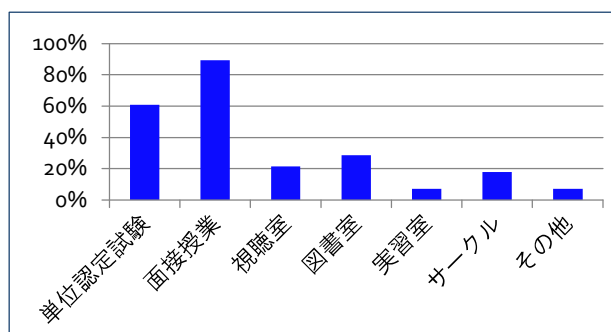
続いて年齢構成です。全般的に 50 代以降が多く、若年層は、かなり少ない結果となりました。昨年度も似た傾向で、コロナ禍に入って大量入学した若年層の卒業式参加が、今後増えてくるか注目されます。



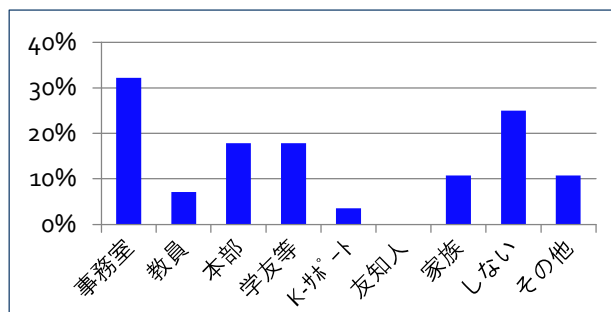
入学したときの動機についての項目です。参加者の年齢層の影響もあるかも知れませんが、キャリアアップが少ない傾向が特徴となっています。



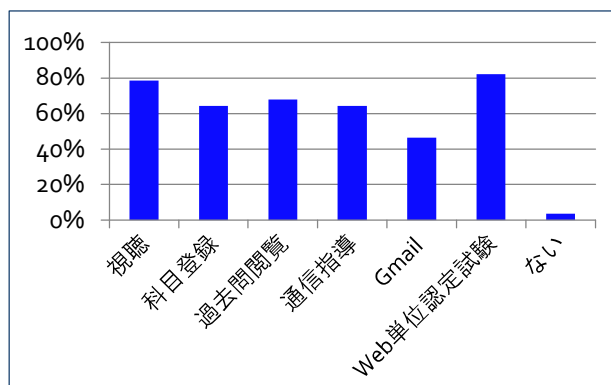
学習センターの利用についてです。単位認定試験をあげる方は、昨年より 10%減少して 60%となりました。視聴室等の利用も前年比で減少に転じました。面接授業が中心の傾向が強まっています。



放送大学での相談先です。昨年に比べて、相談することが全般に減少しています。



システム WAKABA 等の利用状況です。Web 単位認定試験の割合も含めて、ほぼ去年同様の傾向になりました。WAKABA に使い慣れてきていることがうかがわれます。



学生生活の満足度の項目です。昨年に比べれば極端な不満は減りましたが、評価は低調です。面接授業や交流等の人との接触を伴うものの評価が特に低調で、キャリアアップの評価も高くありません。入学目標の達成まで含め、個別評価が低いのにに対して、総合評価は比較的よいので、卒業生の放送大学への親しみはもっていただいていると思われます。

【放送授業】

中東の政治 3 名

錯覚の科学 2 名

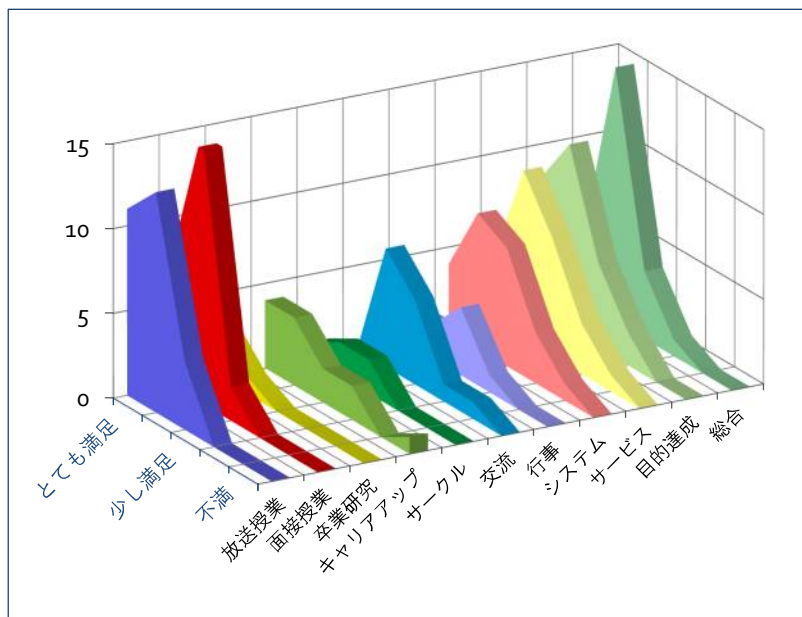
心理カウンセリング序説 2 名

コース卒業生が多い心理と教育の科目のほか、文学や歴史等の人文系の授業、疾病等の医療福祉系の科目。国際政治関係の科目も多かった。

【面接授業】

心理学実験Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ（のうち、1つまた複数）5名。

コロナ禍以前に開講していた授業をあげた方が多い。哲学や文学等の文化系の講義、スポーツや自然等の屋外の実習をあげる方も多かった。



自由記入欄

- 機会があったら学びの場として戻ってきたい。
- 入学してよかった、他の人にもすすめたい。
- サークル活動、視聴覚室での勉強は思い出深い。次のコースものんびり続けたい。
- 自立的な学習で低コストで多くを学べる、自分次第で大きな学習ができるので、周りに入学をすすめた。私自身は活用し尽くせなかった。面接授業の抽選が厳しく、公認心理プログラムの門が狭すぎる。
- たくさん科目を取り過ぎて十分に学習できなかったのが残念。
- 再入学して十分な時間を作り学び続けたい。
- 配信に 1.25 倍の早回しがほしい。
- 論理学、哲学の授業を増やしてほしい。
- 辛いときもあったが、楽しく学べてよい経験になった。家族に感謝、自分を褒めたい。
- 心理と教育コースで、性格論、心理学、カウンセリングを学んで、産業カウンセラーを取った。人間と文化に再入学して、哲学を学ぶ予定。
- コロナ禍で、学習センターの利用、面接授業の授業が難しかった。文京センターにも行ったが、もっと面接授業を取りたかった。授業レポートで頑張り、A 評価をもらったのが嬉しかった。
- 神奈川の面接授業にもっとバラエティーがあったらよい。心理学や、哲学の授業がほしかった。
- 自分の体験から、修論を先に学部授業をその肉付けに利用する生涯学習がよいと思う。
- 学長メッセージ、所長式辞はよかった。授業から発見した研究テーマは学部・院とも積極的に受け入れてほしい。
- コロナで変わった。

K-サポートからのお知らせ

学生の皆さん、単位認定試験受験おつかれ様でした。

2025 年 2 月は K-サポートの科目登録学習相談会とパソコン初心者塾が開催予定です。詳しくは次のポスターをご覧ください。皆さまのご参加をお待ちしております。

(K-サポート事務局)

科目登録 学習相談会 のお知らせ

日時：2025 年 2 月 21 日（金）
13:00～17:00（受付 16:00 まで）
場所：2F 第 4 講義室
内容：2025 年度 1 学期の科目登録相談
申込：直接、2F 第 4 講義室の相談会場にお越しください（予約不要）

【お問い合わせ】
システム関係は利用した科目登録担当のサポートを
希望する方に「学習相談」のボタンからサポート担当
のメール（サポート）までお問い合わせください。
なお、インターネット相談のサポートは申し込みが必要です。
ご注意ください。

Kサポート 学習相談チーム

パソコン初心者塾 無料

ネット活用研修の修了、正課研修修了
専攻認定が条件です。申し込みは
パソコン実務検定
の 1 号

【研修内容】
① 基礎知識
② ネット活用研修
③ ネット活用研修
④ ネット活用研修
⑤ ネット活用研修
⑥ ネット活用研修
⑦ ネット活用研修
⑧ ネット活用研修
⑨ ネット活用研修
⑩ ネット活用研修
⑪ ネット活用研修
⑫ ネット活用研修
⑬ ネット活用研修
⑭ ネット活用研修
⑮ ネット活用研修
⑯ ネット活用研修
⑰ ネット活用研修
⑱ ネット活用研修
⑲ ネット活用研修
⑳ ネット活用研修
㉑ ネット活用研修
㉒ ネット活用研修
㉓ ネット活用研修
㉔ ネット活用研修
㉕ ネット活用研修
㉖ ネット活用研修
㉗ ネット活用研修
㉘ ネット活用研修
㉙ ネット活用研修
㉚ ネット活用研修
㉛ ネット活用研修
㉜ ネット活用研修
㉝ ネット活用研修
㉞ ネット活用研修
㉟ ネット活用研修
㊱ ネット活用研修
㊲ ネット活用研修
㊳ ネット活用研修
㊴ ネット活用研修
㊵ ネット活用研修
㊶ ネット活用研修
㊷ ネット活用研修
㊸ ネット活用研修
㊹ ネット活用研修
㊺ ネット活用研修
㊻ ネット活用研修
㊼ ネット活用研修
㊽ ネット活用研修
㊾ ネット活用研修
㊿ ネット活用研修

【研修内容】
① 基礎知識
② ネット活用研修
③ ネット活用研修
④ ネット活用研修
⑤ ネット活用研修
⑥ ネット活用研修
⑦ ネット活用研修
⑧ ネット活用研修
⑨ ネット活用研修
⑩ ネット活用研修
⑪ ネット活用研修
⑫ ネット活用研修
⑬ ネット活用研修
⑭ ネット活用研修
⑮ ネット活用研修
⑯ ネット活用研修
⑰ ネット活用研修
⑱ ネット活用研修
⑲ ネット活用研修
⑳ ネット活用研修
㉑ ネット活用研修
㉒ ネット活用研修
㉓ ネット活用研修
㉔ ネット活用研修
㉕ ネット活用研修
㉖ ネット活用研修
㉗ ネット活用研修
㉘ ネット活用研修
㉙ ネット活用研修
㉚ ネット活用研修
㉛ ネット活用研修
㉜ ネット活用研修
㉝ ネット活用研修
㉞ ネット活用研修
㉟ ネット活用研修
㊱ ネット活用研修
㊲ ネット活用研修
㊳ ネット活用研修
㊴ ネット活用研修
㊵ ネット活用研修
㊶ ネット活用研修
㊷ ネット活用研修
㊸ ネット活用研修
㊹ ネット活用研修
㊺ ネット活用研修
㊻ ネット活用研修
㊼ ネット活用研修
㊽ ネット活用研修
㊾ ネット活用研修
㊿ ネット活用研修

令和 6 年度 神奈川学習センター開講ゼミ一覧

神奈川学習センターのゼミは、所長、客員教員が主催する勉強会です。自由な雰囲気、先生からの指導、学生相互の意見交換、親睦を深めることができます。

※令和 7 年度の開講ゼミについては、3 月下旬に神奈川学習センターウェブサイトへ掲載します。

●神奈川学習センター客員教員開講ゼミ

教員名	ゼミ名	活動内容	開催予定日
飯田 深雪	英語ゼミ（英文講読－英米文学を通して考える「異文化との出会い」）	日系アメリカ文学（『Desert Exile』 by Yoshiko Uchida を教材とし、遠隔で英文理解、内容の鑑賞、ディスカッションなどを行う。	毎月第 2 土曜日
植村 博恭	グローバル時代の社会と経済政策：生活者の視点から考える	本ゼミナールは、グローバル時代の社会と経済政策のあり方について学びます。特に、様々な身近な問題を毎日働き暮らしている生活者の視点で考えていきたいと思います。日本企業における働き方の改革、男女平等社会の実現、退職後の安心できる暮らし、個人資産の有効な管理と運用などを取り上げつつ、私たちひとりひとりの生活を支えてくれる経済政策のあり方はどのようなものか、勉強していきます。特に、若者、中堅世代、高齢者、女性、男性といった様々な世代の市民の観点からゼミを進めて行きたいと考えています。	毎月 2 回金曜日 (Zoom 及び対面)
大谷 英雄	リスクを考える	現代はリスク社会と言われ新型コロナ感染のリスクや南海トラフ巨大地震のリスクなどがマスコミでも取り上げられることが多いが、一方でリスクはあるかないかを議論するものではなくて大きい小さいかが議論されるべきものであるのに、そのあたりの議論は進んでいない。このゼミではリスクの捉え方や伝え方などについて議論していきたい。	毎月第 3 火曜日 学生との調整により変更もあり
大矢 勝	洗浄科学ゼミ	洗浄を通して科学的な態度を楽しむ姿勢を身に付けることを目的として、毎回洗浄に関する別のテーマを設定し、それぞれの有効な洗浄方法とその仕組みについて考えていきます。 ※開講期間 2024 年 10 月 1 日～2025 年 1 月 16 日	毎月第 2 木曜日
間嶋 隆一	地質学・古生物学ゼミ	神奈川県下の地層と化石を対象に、野外見学を中心に学習します。センター講義室で隔月程度の間隔で開催するゼミ（14:00～17:00）と不定期 6 回程度開催する野外での地層見学（10:00～17:00）を実施します。	最初のゼミ日に日程調整します

●元客員教員開講ゼミ

教員名	ゼミ名	活動内容	開催予定日
上川 孝夫	上川ゼミナール ※現在、新規のゼミ生の募集は行っていません。	経済学や経済史、国際金融を中心に、文献を輪読し、討論を行います。また必要に応じて、ゼミ生による研究報告会を実施します。	毎月第 3 土曜日
高橋 邦年	英語基礎ゼミナール ※現在、新規のゼミ生の募集は行っていません。	毎回 2.5 時間（休憩 10 分）の活動を行う。平易な英語教科書を選び、必要に応じて講師が内容について説明・解説をし、それを受けて学生が演習を行なう。進度はあらかじめ定めず、無理なく進める。	基本的に毎月第 2 土曜日あるいは第 3 土曜日

学生サークルからのお知らせ

※サークルの活動内容や加入等に関するお問い合わせは、下記の各サークルの連絡先にお問い合わせください。神奈川学習センターではお答えすることができません。

■ 神奈川放友会

- ◆ 1985 年神奈川学習センター開設と同時に創立。「共に学び、人間的交流を深め、奉仕によって社会とつながる」ことを理念として、現在 110 余名の会員が、学内・学外活動に積極的に参加しています。
- ◆ 2025 年度 1 学期行事予定
 - 4 月 チャリティー・ウォーキング
 - 5 月 春季例会
 - 5 月 パソコン勉強会
 - 6 月 春の学外活動
 - 8 月 創立 40 周年記念例会
- ◆ 詳細は HP : <https://kanagawa-hoyukai.jp> にて
- ◆ お問い合わせは info@kanagawa-hoyukai.jp 兼田へ

■ 韓国語同好会

- ◆ 韓国語の日常会話を習得し、韓国放送通信大学 日本学科との日韓文化交流を通して日韓相互の生活、歴史、文化への学びを深めることを目的としています。
- ◆ 定例会：2 回/月
 - ① 第 1 土曜日 10:00～11:45 大岡地区センター
 - ② 第 3 土曜日 10:00～12:00 Zoom(リモート)
 授業 & 親睦会(国際交流を目的に会員以外の有志参加可)
- ◆ レク活動：近郊の関連地散策、日韓交流会等興味をもたれた方、是非お仲間へ！
- ◆ お問い合わせ：サークル協議会ホームページ(村田)
<https://kcc-ouj.net/dantai/hangugo/index.html>

■ 放大かながわレク・サークル

- ◆ サークル活動：放送大学生との「仲間作り」とウォーキング等の「健康づくり」
- ◆ 例会：2 ヶ月に 1 回(含、映画鑑賞会)
- ◆ ウォーキング：2 ヶ月に 1 回、「鎌倉街道」実施中。名所旧跡文化施設等も対象。
- ◆ その他：観劇、観光、映画、美術鑑賞等。
上記の各種活動はいずれも自由参加。
— 会員募集中(随時申込・受付) —
- ◆ お問い合わせ：島田 義治 Tel 090-3907-8384
E-mail bunsima829@gmail.com

■ 人間学研究会

- ◆ 目的：人間の本質的・実質的なあり方について、多面的視野から学習。会員の交流と親睦を図る。
- ◆ 会員 60 名(男性 36 女性 24)
- ◆ 月例会：卒業研究・旅行経験発表・茶話会・外部講師講演
原則：毎月第 2 土曜日 12:30
会場：神奈川学習センター
または大岡地区センター 2F
日時：発表者、テーマ、概要はポスターを掲示
- ◆ 会誌：せせらぎ 35 号発行
- ◆ ウォーキング：随時
- ◆ お問い合わせ：片野賢治
mt.dream@jcom.home.ne.jp

■ うえるかむ Kanagawa

- 私達は英語を楽しみながら学んでいるサークルです。
- ◆ 例会は原則、毎月第 2、第 4 水曜日。中級・上級は学習センターにて対面(入門は Zoom にてオンライン)開催
 - ◆ 外国人講師の英会話レッスン(10:00～11:30)
(参加費有料、初中級・上級の 2 クラスに分かれ、各 45 分)
 - ◆ Group Study (13:30～15:30)
(入門・中級・上級の 3 クラスに分かれ学生同士で学ぶ)
 - ◆ スクラブルデイ：第 2 金曜日 1 時半より対面
 - ◆ 年会費：現在は無料(通常は年 1,000 円)
 - ◆ ホームページ
<https://welcome-kanagawa.jimdofree.com>
 - ◆ お問い合わせ
金子 響(E-mail:kaneko-toyomu@outlook.jp)

■ 資格取得研究会

- 看護・福祉分野(心理や教育系も含む)のキャリアアップや進学・就職を目指す集まりです。目標の資格は、正看護師、看護学士、認定心理士など。例会は、現在不定期で、原則土日曜に開催。情報交換が中心。オンライン例会計画。
- ◆ 会費：¥500 (1 年間)
 - ◆ ホームページ：<http://shikaku.yumesora.net>
 - ◆ お問い合わせ：080-5546-7913 (はこぎき)

■ ダンスサークル（社交ダンス）

ダンスはスポーツ！人生 100 年時代に向けて健康増進、素敵な姿勢、ストレス解消に是非一緒に踊りましょう。コロナ前には 20 名でしたが現在は 10 名。優秀なインストラクターの下で毎回楽しくレッスンに励んでいます。

未経験者大歓迎です！ 先ずはお気軽に見学にお出で下さい。

- ◆ 神奈川学習センター第 7 講義室
- ◆ 毎月 2 回、原則第 2 と第 4 火曜 13:30～15:30
- ◆ 会費 1500 円/月、年会費 1000 円
- ◆ ダンスパーティーで踊れるレベルへ練習(モダン、ラテン)
- ◆ 連絡先 中村健 tarumakan0904n@gmail.com

■ スペイン語研究会

- ◆ 目的：西語日常会話習得と西語圏歴史・文化を学ぶ。
- ◆ 活動：月 2 回(第 1・第 3 金曜日)
- ◆ 会費：初級 月 1,000 円、中級 月 2,000 円
- ◆ 内容：ペルー人女性講師による日常会話習得、日常会話学習後における会員相互の学習会
会員・ゲストスピーカーによる西語圏研究発表・講演。
- ◆ 入会申込み：<https://cdek.yokohama/>
- ◆ 連絡先：会長 中田博久

■ 中国語学習会

中国語でチョット挨拶ができればなあと、前から中国文化に興味あったけどという方、ニーハオ！中国語学習会です。中国人の先生と和気あいあい、一生懸命勉強しています。初めてでも、昔勉強した人も、大歓迎です。一緒に学ぶ仲間がいるのは心強いですね。第 2・4 日曜日の午前と午後、学習センターで、ぜひあなたも一緒に。

詳細は、下記までお問い合わせください。

elcondor@ra2.so-net.ne.jp：近藤または、
tomomama4213@docomo.ne.jp：細矢まで

■ 神奈川合唱団

- ◆ 合唱未経験者歓迎
- ◆ 合唱を愛好する皆さんと一緒に音楽を通して学生生活をエンジョイするサークルです。現在 30 有余名の学生が合唱を楽しんでいます。

- ◆ 2024 年 4 月には、国際シニア合唱祭(みなとみらい大ホール)で<モルダウ><聞こえる>を歌いました。
- ◆ 発声・歌唱を清水一成先生(プロのオペラ歌手)のご指導、ピアノ伴奏を村上千絵先生のご指導で練習に励んでいます。
- ◆ 場 所：大岡地区センター 2 階 音楽室
(放送大学神奈川 SC の斜め前のビル)
- ◆ 練習日：毎月 第 2・4 水曜日 18:30～20:30
- ◆ 連絡先：nobukishi0429@gmail.com

■ 歩・歩の会（地球研）

目的：地球科学ゼミ(有馬ゼミ)を発展的解消し、結成されたサークルです。地球科学をベースに自然を学び「人新世(Anthropocene)」における地球環境危機について考えています。

- ◆ 活動：毎月 1 回程度
24 年観察場所：秩父 Geo、三浦半島、忍野八海、生田緑地、大磯丘陵、日立の地層、箱根カルデラ、銚子 Geo などの行脚。
- ◆ ご興味のある方はご連絡ください。
(代表：吉岡・中澤)
E-mail earth.hoho.kanagawa@gmail.com

神奈川同窓会だより

■ 2024 年度学位記授与式

日時：3 月 22 日（土）11：00～

場所：ベルサール高田馬場

神奈川同窓会でも、当日午後に行われる祝賀パーティーの実行委員、ボランティアとして運営の協力をいたします。

■ 会報『波濤』第 68 号発行

1 月 9 日に、波濤最新号が発行されました。

<https://hatoh.net/> にて公開しています。

お問い合わせは、info@hatoh.net

OUJ神奈川学習センターだより編集部

家田、伊藤、入江、遠田、笠井、吉川、木下、
宮崎、三国(以上、Kーサポート機関紙編集チーム)
垣谷(Kーサポート事務局)
小峯(学習センター事務局)

神奈川学習センターからのお知らせ

2024（令和6）年度放送大学学位記授与式について

2024（令和6）年度放送大学学位記授与式の開催日程及び場所についてお知らせいたします。
なお、神奈川学習センターでの学位記授与式等は実施いたしません。

日 時 3月22日（土）
11：00～12：00（予定）
場 所 ベルサール高田馬場
対象者 2024年度卒業生・修了生

学位記授与式後、放送大学同窓会連合会と放送大学共催の「卒業・修了祝賀パーティー」が、同日別会場で開催されます。（予定）

◆ 会場での学位記交付について

学部・修士学生：総代のみ、学位記授与式において学位記の交付を行います。
総代以外の学生は、郵送での交付となり、ご参加いただいた場合でも当日の交付はありません。※総代の学生には個別にお知らせします。
博士学生：参加者全員

春のフェスタ開催のご案内

放送大学神奈川サークル協議会主催によるミニ学園祭「春のフェスタ」が開催されます。
ふるってご参加ください。まずは参加登録をお願いします！

参加登録はウェブサイトから
<https://kcc-ouj.net/>

神奈川サークル協議会 で検索！

日 時 3月9日（日）13：00～16：00（予定）

プログラム

13：00～ 公開講演会：世界の君主制から日本の皇室を考える

君塚 直隆先生 神奈川学習センター客員教授／関東学院大学教授

14：45～ ビブリオバトル（知的書評合戦）in 弘明寺

公開講演会のご案内 ◆ 放送大学神奈川学習センター・横浜市大岡地区センター共催 ◆

ウォーキングの実践と理論Ⅱ

講師 海老原 修 先生 尚美学園大学教授／放送大学非常勤講師

ウォーキングは誰でもできる運動として代表的なものです。この講演会では、運動靴を裏向きに置き左右のすり減り具合を見比べたり実際に歩いてみたりという活動を交えて、ウォーキングの実践と理論に挑戦します。

日時 3月8日（土）13：30～15：30
会場 横浜市大岡地区センター3階レクホール
定員 40名（先着順）

申込 2月13日（木）から電話で受け付け
TEL 045-710-1910
ご参加をお待ちしております！

入学生募集 入学のチャンスは年2回（4月・10月）!! 資料のご請求 は年間を通して受け付けています（無料）

ご家族やご友人で入学を検討されている方や、放送大学に興味があるという方がいらっしゃいましたら、是非ご紹介ください。
大学案内パンフレット、授業科目案内、学生募集要項などをお送りします。気軽にお申し込みください。

放送大学 資料請求

検索



2025年度 第1学期 の募集は3月11日（火）までです。お早めにお申込みください。

募集学生：教養学部（全科履修生・選科履修生・科目履修生）、大学院（修士選科生・修士科目生）